

一般社団法人
育ちとつながりの家ちとせ
京都府亀岡市千歳町国分下ノ川 51

2022 年度事業報告書

(2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日)

2022 年度事業報告書

1. 2022 年度事業の成果

2022 年度は、4 つの交付金に採択された。以下 3. にて詳しく報告する。

昨年に引き続き、子や若者の引きこもり、不登校、行き渋り増加という社会問題に対して又は予防策として、さらに発達障害等の生きづらさ、育ちづらさを抱える子や若者を対象に 4 つの事業を行った。

- ① フリースクール事業
- ② 各種セッション、プロジェクト、学習支援などの療育事業
- ③ 発達コンサルティング、カウンセリング、アドバイザー契約などの相談事業
- ④ 保護者・支援者を対象とした講座開催事業

①では主に遊び、体験活動、学習、グループワークを通じてソーシャルスキルトレーニングや身体のワーク、認知トレーニング、基礎学習等を応用行動分析学に基づいた療育的支援として提供した。その結果として、将来社会につながり安定した生活を送り、自己実現や社会活動を行うことができる基盤が積み上げられている。

②では今年度の新しいプログラムとして「みんなで寺子屋」「プレイセッション」「視機能検査・報告・トレーニングプラン作成」を実施した。

「みんなで寺子屋」では、勉強に躓きがある子に特化して、基礎学力定着の取り組みを行った。

「プレイセッション」では、感覚統合遊具を使って感覚統合、身体の軸を作る、身体の可動域を広げる、コミュニケーションを育てる活動を実施することができた。

「視機能検査・報告・トレーニング作成」では視機能に困難があり、学習や身体の使い方、コミュニケーションなどに課題を抱える子の土台作りを行った。

③相談事業では保護者に家庭での関わり方を伝え、子への適切な関わりを継続して行えるよう支援を行った。困難なケースへの対応として新しくアドバイザー契約を導入し、毎日 LINE や電話で相談ができるサービスを行った。

④では月 1 回達人塾を開催し、保護者が家庭での支援者となれるよう育成に取り組んだ。8 月、10 月の 2 回「達人塾夏の集中講座～関わりをデザインしたら子どもが変わる～」を開催した。

また、スタッフの人材育成に注力した。指導員（法人スタッフ）に対しては研修を実施し研鑽を積む機会を設けた。作業療法士に対しては、研修やフィードバック会議を行うことで、プレイセッション指導員養成を行った。またアシスタントスタッフに対しては、勉強会や研修を行うことで、フリースクール活動指導員養成を行うことができた。その結果ボランティアスタッフからアシスタントスタッフとしてパート採用に至ったスタッフが 4 名となった。

問い合わせ件数は増加しているが、問い合わせからカウンセリングにつながったケースで保護者の特性による困りが顕著で子どもの支援に踏み切れない保護者が一定数いた。会員となったケースでも保護者の特性による理由で継続とされないケースが 5 件あった。

亀岡市教育委員会、南丹市立美山小学校、園部中学校、園部小学校、向日市立勝山中学校、向陽小学校、京都市立小中学校と連携を取り、出席が認められるようになった。さらに、2023 年度から亀岡市ではフリースクール助成が認められるようになり、授業料について 10,000 円/月が補助されることになった。

サブスクリプションモデルを導入し講座販売を行うことを想定していたが、希望する助成金に採択されず中断している。しかし、いくつかのコンテンツ等を作成することができた。継続して動画コンテンツを撮りためている。

2. 事業の実施状況

参加者数について以下に記述する。

①フリースクール事業

- ・体験参加 : のべ 13名
- ・フリースクールコース : のべ 子ども 1890名/大人 585名 (登録者 14名)
- ・療育的サポートコース : のべ 対象者 291名/保護者 122名 (登録者 9名)
- ・引きこもりサポートコース : のべ 対象者 166名/保護者 61名 (登録者 6名)
- ・親子通園コース : のべ 子ども 19名/大人 19名 (登録者 2名)

②各種セッション、プロジェクト、学習支援などの療育事業

- ・みんなで寺子屋 (有料) : のべ 子ども 90名 (登録者 3名)
- ・プレイセッション (有料) : のべ 子ども 191名 (登録者 25名)
- ・キミの応援団プロジェクト : のべ 子ども 101名/大人 62名 (登録者 21名)
- ・個人セッション : のべ 子ども 239名 (登録者 18名)
- ・小集団セッション : のべ 子ども 71名 (登録者 7名)
- ・セッションコンサルティング : のべ 子ども 50名 (登録者 8名)
- ・視機能検査・報告・トレーニングプラン作成 : のべ 子ども 32名 (登録者 11名)

③ 発達コンサルティング、カウンセリング、アドバイザー契約などの相談事業

- ・発達コンサルティング : のべ 大人 79名 (登録者 20名)
- ・カウンセリング : のべ 大人 88名 (登録者 21名)
- ・アドバイザー契約 : のべ実施月 8か月 (登録者 1名)

④ 保護者・支援者を対象とした講座開催事業

- ・たかまみーの達人塾 (有料) : のべ 大人 234名 (登録者 23名)
- ・達人塾夏の集中講座～関わりをデザインしたら子どもが変わる～ : のべ 大人 76名

事業の詳細について以下に記述する。

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者数	受益対象者 居住地
体験参加	・スクールの活動の見学・体験 ・支援に繋がりたい方々に広く門戸を開くもの	2022年4月 ～2023年3月 の月火木金	亀岡市 南丹市	6名	亀岡市 南丹市 京都市 向日市
フリースクールコース	不登校・行き渋り等の子ども達が、遊び・作業・コミュニケーション・学習など様々な活動を通して、社会で生きる土台を作る	2022年4月 ～2023年3月 の月火木金	亀岡市 南丹市 京丹波町 京都市	6名	亀岡市 南丹市 京都市 向日市
療育的利用コース	学校と併用しながら、発達課題にアプローチする療育的関わりを通し、生きづらさを和らげていく	2022年4月 ～2023年3月 の月火木金	亀岡市 南丹市 京丹波町 京都市	6名	亀岡市 南丹市 京都市 向日市
引きこもりサポートコース	社会での居場所がみつけない、人と交流が難しいなどにお困りの人が、日中に活動できる場所・活動を保障し、スクール生や療育的利用コース生と共に活動することで外で活動する意欲を持つ	2022年4月 ～2023年3月 の月火木金	亀岡市 南丹市 京都市	6名	亀岡市 南丹市 京都市 向日市
親子通園コース	発達課題を持つ就学前のお子さんが親子で通い、小学校入学後の集団生活を見越して、社会性を養う	2022年4月 ～2023年3月 の月火木金	亀岡市 南丹市 京丹波町 京都市	6名	南丹市 京都市
みんなで寺子屋 (無料・有料)	勉強につまずきがある子が反復して基礎学力を身に付ける	2022年4月 ～2023年3月 月 木	亀岡市	2名	亀岡市 南丹市 向日市
プレイセッション (無料・有料)	感覚統合遊具を使い体の使い方やコミュニケーションを学ぶ	2022年4月 ～2023年3月 の3～4回	亀岡市	2名	亀岡市 南丹市 京都市 向日市 綾部市
キミの応援団プロジェクト	思春期以降のお子さんの課題に対応する対話型プロジェクト	2022年4月 ～2023年3月	亀岡市	1名	亀岡市 南丹市 京都市 向日市
個人セッション	発達課題のあるお子さんのマンツーマンレッスン	2022年4月 ～2023年3月	亀岡市	3名	亀岡市 南丹市 京都市 向日市 綾部市
小集団セッション	小集団で応用行動分析学を用いた遊びやSSTを通してみんなと活動するのが面白いと感じるように、適切な支援を受けながら成	2022年4月 ～2023年3月	亀岡市	3名	亀岡市 南丹市 向日市

	功体験を積んでいく				
セッションコンサルティング	親子での遊びや初期学習課題のやり方を保護者に学んでもらう	2022年4月 ～2023年3月	亀岡市	1名	亀岡市 南丹市 京都市 向日市
視機能検査・報告・トレーニングプラン作成	眼球運動、市認知、原子反射の検査を行い、検査結果をもとにトレーニング内容を作成し取り組んでもらう	2022年4月 ～2023年3月	亀岡市	3名	亀岡市 南丹市 京都市 向日市
発達コンサルティング	お子さんの発達や特性を分析。応用行動分析学により困りに対する課題提示とレクチャーを受ける	2022年4月 ～2023年3月	亀岡市	1名	亀岡市 南丹市 京都市 向日市 綾部市
カウンセリング	お子さんの困りやつまずきを整理し、関わり方の方向性を一緒に考える	2022年4月 ～2023年3月	亀岡市	1名	亀岡市 南丹市 京都市 向日市
アドバイザー契約	問題解決に向かって、やり方を繰り返しながら細かく行動の仕方のレクチャーを受ける	2022年8月 ～2023年3月	亀岡市	1名	南丹市
たかまみーの達人塾（有料）	子育て、特に発達障害等の困りを持つ子どもへの関わり方について学ぶ（対象：親御さん、支援者さん）	2022年4月 ～2023年3月 月1回	亀岡市	3名	亀岡市 南丹市 京都市 向日市

3. 助成金に関する報告

- ・京都府 引きこもり状態にある者のための社会参加支援事業補助金 100万円

フリースクール事業の引きこもりサポートコースとして、引きこもり又はそれに準ずる状態にあるものの社会参加の第一歩目となる居場所づくりと、彼らの活動の安定を図る事業を行った。

- ・京都府地域交響プロジェクト交付金 105.8万円

「不登校・引きこもり等の困りのある子の療育的教育的支援実施と支援の必要性啓発」

外に出ることに高い障壁があり、継続的に通うことが難しい子を対象として遊具で遊ぼう、プレイセッション、みんなで寺子屋を実施し、会員外の子どもにも直接的支援を行える場を設け一般に利用者を募った。

- ・公益財団法人原田積善会 40万円

「冷風機他備品購入事業」プレイセッションで使用する気化式冷風機等を購入

- ・ふるさと亀岡まちづくり応援交付金 63.7万円 ※2023年度より事業開始

「不登校・引きこもり・発達障害等の困りのある子及びその兄弟たちへの支援活動の充実とその社会啓発」